

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-315914(P2003-315914A)

【公開日】平成15年11月6日(2003.11.6)

【出願番号】特願2002-123339(P2002-123339)

【国際特許分類第7版】

G 03 B 21/10

G 03 B 21/00

G 03 B 21/14

【F I】

G 03 B 21/10

G 03 B 21/00 E

G 03 B 21/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月11日(2004.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数台のプロジェクタと、該複数のプロジェクタから投影される画像がつなぎ合わされて1枚の画像として写し出されるスクリーンと、前記スクリーンの前方に設置された計測カメラと、該計測カメラと接続された画像処理部と、該画像処理部と接続されたシームレス処理部と、該シームレス処理部に接続された前記各プロジェクタに対応した映像再生部と、該映像再生部に接続された同期制御部と、前記シームレス処理部とテスト画像発生部に接続され前記シームレス処理部とテスト画像発生部との切替えを行うとともに前記プロジェクタに接続された画像信号切替部とを備え、画面の調整時には該画像信号切替部により前記テスト画像発生部と前記プロジェクタとを接続するように切替えて前記テスト画像発生部から順次送信される制御信号により互いに非干渉で独立した画像を複数の前記プロジェクタで前記スクリーンに順次投影して前記計測カメラで順次計測して画面調整を行うことを特徴とするマルチプロジェクションシステム。

【請求項2】

投影される画像がつなぎ合わされて1枚の画像としてスクリーン上に写し出す複数台のプロジェクタとテスト画像発生部とを接続するように切替え、該テスト画像発生部からの信号により互いに非干渉で独立した画像を複数の前記プロジェクタで前記スクリーンに同時に投影して前記スクリーンの前方に設置された計測カメラで計測する工程を、設置されたプロジェクタの全てが計測されるまで繰り返して画面調整を行うことを特徴とするマルチプロジェクションシステムの画面調整方法。

【請求項3】

投影される画像がつなぎ合わされて1枚の画像としてスクリーン上に写し出す複数台のプロジェクタとテスト画像発生部とを接続するように切替え、該テスト画像発生部からの信号により隣接する投影画像同士がオーバーラップ領域で互いに重ならないように、同時に複数のプロジェクタから投影画像を前記スクリーンに同時に投影して前記スクリーンの前方に設置された計測カメラで計測する工程を、設置されたプロジェクタの全てが計測されるまで繰り返して画面調整を行うことを特徴とするマルチプロジェクションシステムの画

面調整方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のマルチスクリーンシステムは、複数台のプロジェクタと、該複数のプロジェクタから投影される画像がつなぎ合わされて1枚の画像として写し出されるスクリーンと、前記スクリーンの前方に設置された計測カメラと、該計測カメラと接続された画像処理部と、該画像処理部と接続されたシームレス処理部と、該シームレス処理部に接続された前記各プロジェクタに対応した映像再生部と、該映像再生部に接続された同期制御部と、前記シームレス処理部とテスト画像発生部に接続され前記シームレス処理部とテスト画像発生部との切替えを行うとともに前記プロジェクタに接続された画像信号切替部とを備え、画面の調整時には該画像信号切替部により前記テスト画像発生部と前記プロジェクタとを接続するように切替えて前記テスト画像発生部から順次送信される制御信号により互いに非干渉で独立した画像を複数の前記プロジェクタで前記スクリーンに同時に順次投影して前記計測カメラで順次計測して画面調整を行うことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

又、マルチプロジェクションシステムの画面調整方法は、投影される画像がつなぎ合わされて1枚の画像としてスクリーン上に写し出す複数台のプロジェクタとテスト画像発生部とを接続するように切替え、該テスト画像発生部からの信号により互いに非干渉で独立した画像を複数の前記プロジェクタで前記スクリーンに同時に投影して前記スクリーンの前方に設置された計測カメラで計測する工程を、設置されたプロジェクタの全てが計測されるまで繰り返して画面調整を行うことを特徴とする。